記　事

消　息

日本医史学会関西支部夏季大会

——西宮市・名塩——

共　催　洋学史学会・医学切手友の会関西支部

と　き　一九九二（平成四年）九月二十七日（日）午前十時～午後四時半、学会講演は午前十時～正午

ところ　西宮市塩瀬町名塩二四八九　塩瀬農業協同組合本所会議室（二階）　電話〇七九七―六一―〇六一一

歓迎のことば　中山　沃

小型記念通信日付印の紹介　石原理年

〈学会講演〉

一、紙漉の里　名塩のむかし　亥野　彊（神戸山手女子短大）

二、牛痘種痘法展開の一視点——小林安石をめぐる問題　浅井　允晶（堺女子短大）

三、京都——名塩往復書状に見える医事、その他　中山　沃（西　宮　市）

〈見　学〉

案内：中山　沃

一、緒方洪庵夫人八重の生家億川家跡（会場の農協のある所で、八重夫人の胸像あり）

二、名塩紙の紙漉き（谷野武信氏宅）

三、億川家墓碑・名塩紙開祖東山弥右衛門墓碑（定期バス利用予定）

四、名塩御坊教行寺（本願寺八代宗主蓮如上人開基、一四七五年頃）

境内にアドレナリン発見者高峰譲吉の協力者上中啓三（名塩生まれ）の顕彰碑あり、また遺族より教行寺にアドレナリン抽出時の実験ノート寄贈。その他、教行寺寺宝を若干展示。

第一四回北陸医史学同好会（日本医史学会北陸支部）

総会・例会

・平成四年八月九日：東洋医学臨床研究所

プログラム

第一四回定例総会

〈一般演題〉

一、大野藩儒醫　松邨九山の著書「大野見在本」について　福井県大野市　岩治　勇一

二、富山藩西洋医学所の医師について　石川県金沢市　赤祖父一知

三、高岡長崎家に伝わる『方意便蒙』について——越中高岡神農講の記録——　富山県富山市　正橋　剛二